令和８年度　裳掛小学校　教育基本方針

【学校教育目標】

豊かな心　確かな学力　たくましい体の育成

～自分や人を大切にする・自分の思いを伝える・外でいっぱい遊ぶ　もかけの子～

【指導の重点化・具現化】

「人とのかかわりを大切にした教育活動～体験活動の充実～」

（１）カリキュラムマネジメントを意識した授業展開
（２）情報整理・発信のための ICT 活用
（３）家庭・地域・各種団体と連携した教育活動の展開

□日々の授業の充実・確かな学力の定着（カリキュラムマネジメントを意識した合科学習の展開）

- **思いや考えを持ち、伝え合う授業づくり**
- **ICT の効果的活用と教職員の ICT 活用の指導力向上**
- **図書の時間、読書週間、朝読書、読み聞かせ等で、本に親しみ、読書の幅を拡大**

□豊かな心の育成と人間関係づくり

- **委員会を中心とした活動の充実（一人ひとりへの「役に立つ」「活躍」機会の設定）**
- **気持ちのよい「おはよう」でスタートし、元気のよい「さようなら」で一日を終える。（子どもと一緒に「遊ぶ・掃除をする・読書をする」職員が子どもたちのよいモデルに）**
- **縦割り班・異年齢活動の推進（登下校、遊び、集会、掃除、行事等）**

□健康でたくましい体づくりの推進

- **年間を通して様々な運動や外遊びの充実（外遊び週間の設定＜学期に１回１週間＞）**
- **眠育の推進（家庭との連携）下校後から入眠までの時間の効果的な活用**

□地域とともにある学校づくり

- **学校支援地域本部との連携（学習支援・環境整備等）**
- **地域学習、体験学習の充実（地域課題の解決に向けた取組）**
- **全校総合学習を通して、ハンセン病療養施設長島愛生園・邑久光明園との積極的な交流による人権意識の高揚（入所者との交流）**